



Title	Research Data Management for the Open Science Era : いま考えるべき研究データマネジメントのかたち
Author(s)	甲斐, 尚人
Citation	
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/102320
rights	
Note	講演動画 YouTube Researcher+ by文部科学省 https://www.youtube.com/watch?v=W43LfjgQx48

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

ウェビナー・ライブ配信

研究者のための+αシリーズ

Seminar/Workshop Series
for Researcher Professional DevelopmentVol. 35 2025年7月17日(木)
16:00~17:30Research Data Management for the Open Science Era
—いま考えるべき研究データマネジメントのかたち—

近年、世界的にオープンサイエンスやオープンアクセスの推進が加速する中、研究データの戦略的な管理と活用は、研究の透明性・再現性、そして発展可能性を支える重要な要素となっています。本ウェビナーでは、研究者と研究支援人材の双方にとって実践的なヒントとなる、研究データマネジメントの最新動向と実務的な視点を紹介します。

講師には、大阪大学D3センターの甲斐尚人先生をお迎えし、同大学における研究データ管理人材・支援人材の育成への取り組みをはじめ、国内外の制度・政策動向、そして研究データライフサイクル全体を見据えた実践的マネジメントの手法について、ご講演いただきます。制度・実務・人材という多角的な観点から、これからの研究データマネジメントのあり方を考える機会として、ぜひご参加ください。

講師



大阪大学D3センター
データリテラシティプラットフォーム研究部門 准教授
甲斐 尚人先生

トピックス

- 大阪大学における研究データ管理人材・支援人材育成の取り組み
- オープンサイエンス・オープンアクセスの国内外の動向
- 研究データライフサイクルに沿った研究データマネジメント実践の手がかり

対象者

研究者、大学院生、大学生、研究機関で研究者支援を企画する方（専門分野は問いません）
使用言語は日本語ですが、英語での質問も受け付けます。

参加申込



左の QR コードまたは下記 URL からお申し込みください。

https://globaleysurvey.ey.com/jfe/for/m/SV_7UvclI3eO8JdARU締切
開催当日
正午参加費
無料